

「手術加療を要した壊死性腸炎の検討」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター外科では当院で手術加療を受けた壊死性腸炎の患者さんを対象に臨床像解明のための研究・調査を実施しています。この研究は壊死性腸炎の予防や治療に役に立つ可能性があると考えております。

研究課題名	手術加療を要した壊死性腸炎の検討
研究の対象	2000年1月から2020年12月までの間に 当院で手術を行った方のうち、壊死性腸炎の診断がついた方
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	壊死性腸炎についてはその原因など不明な点が未だ多く、臨床像(病因や患者背景など)の解明に繋げることを目的とします。診療録を元に年齢、体重、合併疾患、手術時期や手術時間などの情報を収集して検討を行います。
研究期間	2021年11月19日~2022年11月1日
研究に使用する試料・情報の種類	年齢、体重、合併疾患など、カルテ上に記録されている情報を収集します。
研究実施機関（研究組織）	神奈川県立こども医療センター外科
外部への試料・情報の提供とその方法	特にありません。

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMA フォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行）に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

研究者は企業等から独立して計画を立案し実施いたしますので、本研究の結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。研究データからお子さんの情報を削除いたします。その場合も診療において不利益を被ることはありません。

尚、学術集会等での発表後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 外科  
八木勇磨

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
総務課 倫理委員会事務局  
Tel : 045-711-2351 内線 2212